

農業委員会だより

# いばたてめ

## 桜シーズン季節限定の桜のお菓子たち



農作業の合間やお茶のお供に…この時期限定のお菓子たち。  
桜を見て楽しみ、味わって楽しむのもいかがですか？  
市内のお菓子屋さんにも並ぶ桜のお菓子です。

このスイーツは

左奥から 杜のズコット さくら（簾上堂） 緑のさくら餅（橘屋）  
左前から 桜の最中・桜大福（たてたに） ひとひら さくらのガレット（簾上堂）

令和2年

# 雲南市農業振興施策に関する意見書への回答（要旨）

## 1 農林振興施策の拡充、支援について

① 人・農地プランをより有効的に実施するために、営農指導等、個人農家も含めた積極的な取り組みを望みます。

② 高齢化で出荷する人が減少する中で、地産地消や米の消費拡大、地元農家・野菜生産グループ等への支援について

③ 市の主要農産品5品目は「知る人は知る」の範囲。広報活動で大きな成果につなげていただくよう要望する。

④ 雲南市担い手農地集積事業補助金の継続について

⑤ 米作りの魅力の発信と支援、地区を越えた受委託の構築やほ場整備への支援等について

⑥ 「空き家付き農地取得制度」での移住者への関係機関の連携と支援について

⑦ 第5期の中山間地域等直接支払制度の事務処理の簡素化等、制度の緩和について



⑧ 中山間地域等直接支払交付金の雲南市単独助成による上乗せ等加算制度の創設について

⑨ 立地にお恵まれた地区で遊休化した農地において今後守るべきと判断した農地の保全管理について

⑩ 雲南市の桜は市民や観光客に楽しめる一方で発生するさまざまな問題に伴う営農活動に対する影響への対応について

⑪ 森林環境譲与税の中山間地の農林業の活性化への活用について

⑫ JR木次線沿線や主要道路沿い等の景観保全を目的とした対策について

⑬ 市民農園の利用について

⑭ 市民農園の新設は要望等を踏まえ検討したい。

① 人・農地プランをより有効的に実施するために、営農指導等、個人農家も含めた積極的な取り組みを望みます。

② 高齢化で出荷する人が減少する中で、地産地消や米の消費拡大、地元農家・野菜生産グループ等への支援について

③ 市の主要農産品5品目は「知る人は知る」の範囲。広報活動で大きな成果につなげていただくよう要望する。

④ 雲南市担い手農地集積事業補助金の継続について

⑤ 米作りの魅力の発信と支援、地区を越えた受委託の構築やほ場整備への支援等について

⑥ 「空き家付き農地取得制度」での移住者への関係機関の連携と支援について

⑦ 第5期の中山間地域等直接支払制度の事務処理の簡素化等、制度の緩和について

⑧ 中山間地域等直接支払交付金の雲南市単独助成による上乗せ等加算制度の創設について

⑨ 立地にお恵まれた地区で遊休化した農地において今後守るべきと判断した農地の保全管理について

⑩ 雲南市の桜は市民や観光客に楽しめる一方で発生するさまざまな問題に伴う営農活動に対する影響への対応について

⑪ 森林環境譲与税の中山間地の農林業の活性化への活用について

⑫ JR木次線沿線や主要道路沿い等の景観保全を目的とした対策について

⑬ 市民農園の利用について

⑭ 市民農園の新設は要望等を踏まえ検討したい。

① 侵入防止対策費用に対する支援の継続と駆除対策を強化について

② 有害鳥獣被害防止対策事業補助金も継続した支援を行っていく。

③ 「予防」、「防除」、「捕獲」による総合的な有害鳥獣対策の定着に向けた取り組みをさらに強化していく。

④ サギの駆除事業中止に伴い多発するほ場の被害（稲の踏み込み等）への対策の見直しについて

⑤ 被害状況や近隣自治体の駆除対応等の状況を踏まえ、駆除再開は県および市猟友会との協議を踏まえつつ、慎重に検討を進めていく。

⑥ 有害鳥獣被害防止対策に対する補助額増加や無償化等について

⑦ 資材購入に関わる経費支援を予算額拡充により対応を行っている。

⑧ 優良牛を導入・保留する際の助成金支給事業の継続と補助金額の上限引き上げの検討について

⑨ 県有種雄牛産子造成奨励事業を継続して実施し、また県や国の補助事業も活用することで補助の拡大を支援する。



# ～令和2年度 雲南市標準農作業料金等一覧表～

雲南市標準農作業料金検討協議会において、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

- ★この料金はあくまで標準の料金です。ここに定めのない農作業については作業条件等により双方協議の上、決定してください。
- ★「備考欄」、「3 特記事項」、「4 ほ場条件」に記載してある事項については、それぞれの実情に応じて決めてください。
- ★この標準農作業賃金・農作業料金は、令和2年4月1日から適用します。
- ★この標準農作業料金は**税抜き**の金額です。

## 1 農作業賃金

作業区分	種別	単位	金額(円)	備考
農作業	一般農作業	1日	8,000	

## 2 農作業料金(税抜き)

作業区分	種別	単位	金額(円)	備考
耕起		10a	7,130	・ほ場周囲の機械作業が困難な場所の作業は委託者が行う ・通し代とは、荒代、植代を同一人が受託して行う作業である
代掻き	荒代	10a	3,340	
	植代		5,650	
	通し代		8,990	
畦塗り		1m	56	・機械作業
機械田植	一般田植機	10a	8,430	・肥料は別料金 ・枕地の手植え、欠株の補植は委託者が行う
	側条施肥型		8,900	
育苗	硬化苗	1箱	840	・種子代を含む
防除		10a	2,320	・農薬は別料金
刈取	コンバイン	10a	20,930	・籾運搬費は別途
	バインダー		10,470	
ハーベスター		10a	10,470	
乾燥	18.0%以下	30kg	340	
	18.1%～30.0%		790	
	30.1%以上		900	
籾摺り		30kg	520	
色彩選別		30kg	370	・籾摺りからの一連の作業料金

## 3 特記事項

- (1)機械や育苗の運送経費は別途双方協議の上、決定する。
- (2)田植作業やハーベスターによる脱穀作業、籾摺り作業の際、補助者が必要な場合は委託者負担とする。
- (3)コンバイン、バインダーによる刈り取り作業の際、稲の倒伏程度により1割倒伏・1割加算の基準で、またほ場の軟弱の程度により双方協議の上、料金を加算する。
- (4)深耕、稲わらの処分等、一覧表に無いものは別途双方協議の上、決定する。
- (5)色彩選別のみの作業の際は、別途双方協議の上、料金を加算する。
- (6)農作業料金に影響を及ぼす事態が生じた場合は、雲南市標準農作業料金検討協議会で協議し、決定した事項については広報等で周知することとする。

## 4 ほ場条件

※ほ場一区画の面積が10a以上、概ね乾田であるほ場での作業を想定して料金を算定した。  
したがって、一区画10a未満のほ場、また10a以上でも不整形のほ場は、双方協議の上、料金決定する。

# ～雲南市賃借料情報～

＜平成31年1月～令和元年12月公告分＞

	地域名	平均額	最高額	最低額	件数 ( )は物納件数
田(水稻)	大東町	4,700円	8,000円	1,600円	43 (21)
	加茂町	6,500円	10,600円	3,000円	78 (26)
	木次町	4,800円	6,600円	2,500円	8 (3)
	三刀屋町	3,900円	6,600円	3,000円	47 (44)
	吉田町	6,300円	7,000円	2,000円	125 (10)
	掛合町	4,800円	5,000円	4,400円	3 (0)
畑	雲南市	3,000円	5,000円	2,000円	21 (0)



農業の最新情報や地域の活動等を紹介。毎週発行月700円、申し込みは農業委員会へ。



女性委員ルポ  
**懇談会**  
女性農業者さんとの

農業委員会女性委員の活動の一つでもある「女性農業者さんとの懇談会」を今年は1月20日に実施しました。

第6回を迎える今回の懇談会は、掛合町「松笠下組加工所まつぼっくり」の皆さんにお話を伺いました。

「松笠下組加工所まつぼっくり」は地元で採れた米、大豆、野菜を使って、みそ・加工品等を手作りで生産、そして販売とその時々需要に応じた商品開発等いろいろ試行錯誤しながら、昭和54年から実に40年もの長きにわたって運営されている加工所です。

この日の作業は大豆と塩を混ぜ、糶と合わせみそ作り。茹でた大豆の匂いと湯気が立ち込める中、みそ作りを私たちが



みそ作りの様子



松笠下組加工所まつぼっくりの皆さん

ちも体験させてもらうことができました。私はこの大豆の匂いとその味がとても好きで茹で上がった熱々の大豆はふっくらとしていました。作業が一段落した後、皆さんとの懇談会では、みそを使った加工品に使う山椒や山野草等の採取もすべて会員でされていること、新商品開発についてや、この加工所の後継者づくりなど、さまざまな話を聞かせていただきました。「後継者を育ててこれからも加工所を続けていきたい」と熱い思いを話されました。



**農事組合法人が創立しました**

**農事組合法人 みんだに**

(吉田町民谷)

(代表理事) 高尾 栄さん

組合員24人

「農事組合法人みんだに」は集落環境の保全と維持を目的に令和2年2月創立しました。水田約13・8haを集積しコンシカ力を中心にコノエモチ等、標高を生かした良質米を生産し、経営の安定化を図ることを目指します。



木次町北原  
**道の駅 おるちの里**

「道の駅おるちの里」は、平成23年にさくらおろち湖周辺の国道314号沿いに誕生しました。ここでは周辺の観光情報はもちろん産直市や地元産の新鮮な野菜を使った農家レストラン「ふる里亭」のある施設です。特産物直売所は道の駅の中であり、雲南市をはじめ、奥出雲町、また飯南町の野菜や加工品、他、手芸品や地域のお土産品が揃っています。

現在の産直市は約150人で、毎日運営される産直市へ新鮮野菜が届けられています。



産直市の様子

営業時間：9:00～17:00  
冬期営業時間：10:00～16:00  
定休日：年末年始



おすすめ特産品など

**併設の農家レストラン「ふる里亭」です。**

ふる里亭は地元産の採れたてで新鮮な食材にこだわった田舎料理バイキングです。

品数はとても多く、食べきれないほどです。また、ジビエ料理も人気で、猪肉を使った料理は猪肉と感じないくらいの調理がされており、ファンも多いそうです。おかずの他、みそ汁のみそもすべて手作りの品です。なんといっても新鮮が売りで、店頭を飾るサラダバイキングは豊富な種類の野菜や珍しい野菜が並んでおり、手作りのドレッシングが野菜のおいしさをより一層引き立てます。

また、手作りデザートや飲み物もあり、女性にはうれしいバイキングとなっています。

産直市で出されている野菜を使い、さまざまな調理方法や味付けがされている料理は、とても参考になります。また、ときにはその野菜のプレゼントもあるようです。



▲スタッフの皆さん



▲猪肉料理



▲田舎料理バイキング

営業時間：11:00～15:00(60分制) (ラストオーダー14:00)  
定休日：毎週水曜日・年末年始

**編集後記**

年々荒廃していく農地。一昔前は農地を少しでも多く取得し、異型な畑や段々畑のような不便な場所でも自家野菜を作り、野菜や漬物等の加工食品を売っていたのが「百円市場」、今の「産地直売所」の始まりである。野菜や加工食品を作る人は主に女性や高齢者だった。

ある産地直売所では30年余りが経過した。近年は、作り手が減少したことと、「食品表示法」等の法令の改正に伴う商品づくりや販売方法の対応が求められる中で、雲南市中で新しく建設される直売所では、販売台をにぎわす野菜や加工食品が並ぶのか不安に思う。

既存施設との調整や、生産者の声を吸い上げながら、生産者が夢や未来像を持って取り組むことで、少しでも雲南市の遊休農地が解消され、農業の発展につながることを願う。

(H)